

(別紙4(2))

事業所名: グループホームありあけ

目標達成計画

作成日: 令和 1年 10月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	火災を中心とした訓練は実施されているが、備蓄品や消防計画書が実態にあっていない。 また、地震や風水害の対応についても訓練の中では話し合いに終わっている。	・事業所にあった消防計画書の作成(備蓄品や利用者の名簿情報の整理)実態にあったマニュアル作り ・防災避難訓練の見直し	・消防計画書の変更および、職員間で話し合い事業所にあったマニュアル作成(地震・風水害含む) ・備蓄品の整備 ・防災避難訓練での実施内容に非常災害を盛り込む	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。